

特別公演のご案内

《タイトル》素謡「太施太子」～呉春も聴いた!? 幻の謡曲がここに復活!!

○日時 令和6年11月10日（日）午後2時から（約1時間）

○会場 大和文華館 講堂

○出演 観世流能楽師/林喜右衛門家十四世当主 林 宗一郎氏

※事前申込制（定員100名）

特別展「呉春 一画を究め、芸に遊ぶ」では、「太施太子図」（林喜右衛門家蔵）が公開されます。宴会のなかでつくられた作品と見られ、呉春が謡曲「太施太子」を題材として描き、謡を業としていた林喜右衛門（はやしきえもん）の五世である玄好が曲の一節を賛として書き込んでいます。

「太施太子」は財宝をもたらす宝珠をめぐる物語で、現代では上演されることのない珍しい演目ですが、今回は特別に林宗一郎氏に謡っていただきます！貴重な機会をぜひお楽しみください。



太施太子図（たいせたいしず）

【申し込み方法】

参加申込は、往復ハガキとメールで受け付けます（お一人様どちらか一回かぎり）。申し込み多数の場合は、抽選となります。

★往復ハガキの場合

下記の記入事項と返信用宛先をご記入の上、大和文華館イベント係までお送りください。

返信用ハガキにて、入場に関する詳細をお知らせします。

〈記入事項〉 1. お名前（2名でお申し込みの場合、2名様のお名前） 2. ご住所 3. 電話番号

※返信用の宛先も必ずご記入ください。往復ハガキ1枚につき2名様までお申し込みいただけます。

〈宛先〉 〒631-0034 奈良市学園南1-11-6 大和文華館 イベント係

〈締切〉 10月25日（金）当日消印有効

★メールの場合

メールの件名を「イベント申込」とし、下記の記入事項をメールの本文にご記入ください。メールの返信にて、入場に関する詳細をお知らせします。

〈記入事項〉 1. お名前（2名でお申し込みの場合、2名様のお名前） 2. ご住所 3. 電話番号

※メール1通につき2名様までお申し込みいただけます。

〈宛先〉 02000011@rw.kintetsu.co.jp

〈締切〉 10月25日（金）17:00（受信日時）



【林宗一郎氏プロフィール】

シテ方観世流職分。林喜右衛門家十四世当主。1979年京都市生まれ。京都・岡山・東京・鳥取の能楽教室“松響会”にて謡と舞の指南にあたる。次世代への能楽普及を目的とし、林能楽会定期公演「SHITEシテ。」、90分で能観劇「KYOTO(GINZA) de petit能」を各月で開催。自主企画公演「宗一郎の会」は京都と東京で不定期に開催、精力的に活動している。また、“有斐斎弘道館”では定期能楽講座「能あそび」を、修学院きらら山荘内能舞台では毎年「雲母能」を開催し、能と歴史的建築の魅力を発信している。